
田中・田中

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

田中・田中

【コード】

N24280

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

ショートコント。田中さんの活動報告にヒントを得ました。ごっつ、くだらん。

(前書き)

前書きは富士山の上に忘れてきた。

田中には悩みがある。新人ロリ華だ。こいつはことごとく仕事ができん。しかも文句言つとキレやがる。田中は教育係ゆえに上司にどやされる。

このふにやちん女子め。最初はかわいい子だなあと思っていたが、今じゃ悪魔だ。頭ん中がごつつガキ。

田中はある日、あまりにロリ華がいいかげんに仕事しやがるものだからキレた。

「いいかロリ華よ。学校では70点や80点とっても別にオツケーだったろう。でもな、社会じゃ、100点しか許されねえんだ。100点以上とる努力をする。これが社会人だ」

ロリ華はふてくされてる。

「ふん。会社はチームでしょ。60点や50点の社員もフォローして、全体として100点とるのが会社じゃねえのかよ。一人だけ100点とりゃいいなら作家になりゃいいじゃねえか」

田中はこいつぶん殴つてやるうかと思う。
しかし、喧嘩するほど仲良くなるというか、ある日、田中は奥さんがいるにも関わらず、ロリ華とラブホに行ってしまった。

まあここから30枚は割愛しますよ。児童書だから。

行為が終わり、田中は聞いてみた。

「オレ、ベッドの上で何点だった？けっこうよかったらう」

ロリ華はやれやれという顔をしてる。

「40点」

「ひくっ」

「田中。あんた奥さんしかつついたことねえだらう。だいたいわかるわ」

ロリ華は仕事はできないが、こういう経験は豊富なのだ。

田中はベッドの上でずどーんと落ち込んだ。燃え尽きた。アホなくそガキになめた扱いを受けてしまった。ごっつ屈辱的。

「40点で味があつていいよ。100点なんて普通すぎてつまんねえよ」

ロリ華に頭をなでられる田中。チキショーと思ひながらちよつとほつとしていた。

数日後、田中の奥さんと上司のカップルと、田中とロリ華のカップルがラブホの前ではったり会ってしまった話はまた今度。怖いので（ぶちバイオレンスあり）落ち着いたら書くよ。

(後書き)

後書きはヤギが食っちゃった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2428o/>

田中・田中

2010年10月11日03時04分発行